

令和 8 年度 仙台 BOSAI-TECH イノベーション創出促進事業
自治体提供課題詳細

タイトル	脱炭素社会の実現に向けた市民の環境配慮行動の促進
提供自治体名	宮城県仙台市
掲載期限	令和 8 年 8 月 21 日まで

1. 解決したい課題の背景

- ・ ゼロカーボン社会の実現に向けては、産業、業務、家庭などあらゆる部門における脱炭素化が必要であるが、家庭における取り組みを進めるためには、市民一人ひとりが環境・脱炭素の理解及び意識の涵養を図っていくことが求められている。
- ・ 市民の環境配慮行動を促進するため、本市ではホームページ等を通じて省エネ行動の実践を呼びかけているが、実際の行動につながっているか、行動による CO2 削減量を定量的に把握できていない。
- ・ 環境配慮行動の効果を可視化し、市民自身がそのことを実感できる仕組みを構築することも必要である。

2. 実現したいこと

- ・ 日常的な環境配慮行動（省エネ・省資源行動等）の定着を促進し、利用者が継続的に取り組むことができる仕組み（例：ミッション形式・達成度の見える化等）を用意したい。
- ・ 市民が楽しみながら継続して環境配慮行動の取り組みや環境学習ができる、ゲーム性やインセンティブ付与の要素を取り入れたアプリケーション等のツールがあるとよい。
- ・ アプリケーション等のツールにおいて、例えば、取り組んだ環境配慮行動による CO2 削減効果や目標に対する達成状況を明示することで、温暖化対策や省エネ行動に対する貢献の度合いを実感できるとよい。

3. 想定している技術（こだわらない場合はその旨を記載）
 - ・ スマートフォンでの利用を前提としたアプリケーション等のツールを想定しているが、同等の機能が実現可能であれば技術手法は問わない。

4. 希望する実証時期・実証場所（現時点の想定）
 - ・ 令和8年度中、仙台市内会議室等でのデモンストレーションおよび試験運用を希望する。
※実証でユーザーのレビューを受け、改善するまでを今年度中の目標とする。

5. その他制約事項・補足事項（関連ホームページ等）
 - ・ 事業実施にあたっては、提案事業者と課題提案課との間で、ツール等の内容や実証に向けた準備に関する打合せ・調整を行うこと。